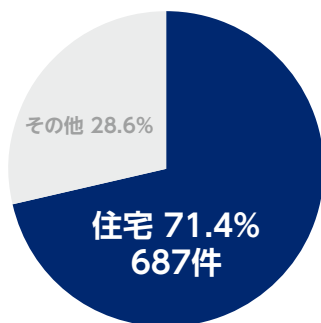


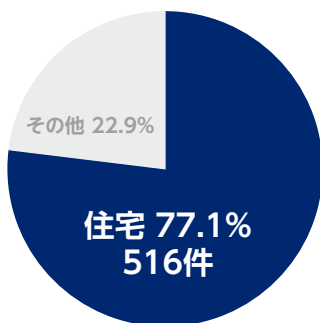
我が家は事故多発地帯!?

事故の7割以上は住宅で起きている

高齢者は若年者に比べて住宅内での事故の割合が高くなっています。
この冊子では特に家の中の事故に注目して紹介します。



65歳未満(調査対象 962人)



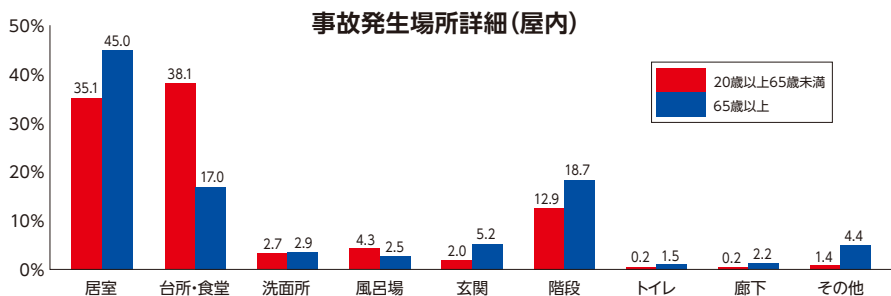
65歳以上(調査対象 669人)

2013年に独立行政法人国民生活センターが発表した

「医療機関ネットワーク事業から見た家庭内事故 -高齢者編-」のデータをもとに本会にて作成

意外な自宅内の危険スポット

1日の大半を過ごす「居室(リビング)」での事故割合が最も多く、階段、台所での事故も多いとされています。



出典：平成29年版高齢社会白書(全体版)